

2019年1～12月

I.著書

なし

II.原著

- 1) Miyahara Y, Funahashi H, Naono-Nakayama R, Haruta-Tsukamoto A, Nishimori T, Ishida Y: Role of serotonin and noradrenaline in the acute itch processing in mice. *Eur J Pharmacol* 850: 118-125 (2019)  
doi: 10.1016/j.ejphar.2019.02.013.
- 2) 古郷央一郎, 武田龍一郎, 三好良英, 松尾寿栄, 雨田立憲, 河野次郎, 落合秀信, 石田康: 宮崎大学医学部附属病院及び宮崎県立宮崎病院における自殺関連行動症例の後方視的検討—「並列モデル」が可能な医療機関での調査—. *精神神経学雑誌* 121 (3): 177-186 (2019)
- 3) Naono-Nagatomo K, Abe H, Araki R, Funahashi H, Takeda R, Taniguchi H, Ishida Y: Corrigendum to "A survey of the effects of ramelteon on benzodiazepine-dependence: Comparison between a ramelteon add-on group and a continuous benzodiazepine administration group" [*Asian J. Psychiatry* 36 (2018) 20-24]. *Asian J Psychiatr* 40: 18 (2019)  
doi: 10.1016/j.ajp.2019.01.002.
- 4) Yoshinaga N, Kubota K, Yoshimura K, Takanashi R, Ishida Y, Iyo M, Fukuda T, Shimizu E: Long-term clinical and cost-effectiveness of cognitive therapy for refractory social anxiety disorder: one-year follow-up of randomised controlled trial. *Psychother Psychosom* 88 (4):244-246 (2019)  
doi: 10.1159/000500108.
- 5) Naono-Nagatomo K, Abe H, Yada H, Higashizako K, Nakano M, Takeda R, Ishida Y: Development of the School Teachers Job Stressor Scale (STJSS). *Neuropsychopharmacol Rep* 39 (3): 164-172 (2019)  
doi: 10.1002/npr2.12065.
- 6) Kuramoto E, Yoshinaga S, Nakao H, Nemoto S, Ishida Y: Characteristics of facial muscle activity during voluntary facial expressions: imaging analysis of facial expressions based on myogenic potential data. *Neuropsychopharmacol Rep* 39 (3): 183-193 (2019)

doi: 10.1002/npr2.12059.

### Ⅲ.症例報告

- 1) 治田倫孝, 林要人, 石田康:サルコイドーシスおよび糖尿病の治療中に持続する認知機能障害を呈したクリプトコッカス髄膜炎の1例. 精神医学 61 (6): 727-731(2019)
- 2) 三好良英, 石田康:せん妄による自殺企図. 九州神経精神医学 65 (2): 86-88 (2019)

### Ⅳ.総説

- 1) 石田康:慢性疼痛とうつ. DEPRESSION JOURNAL 7 (3): 84-85 (2019)

### Ⅴ.その他(報告書、資料、医家向け情報誌・新聞記事、学会記録集等)

- 1) 石田康:認知症～活発な生活を安全に～. 2019 新春みやざきの医療.朝日新聞(宮崎版) 1月1日 (2019)
- 2) 石田康:高まる精神科医療へのニーズ. 超高齢化社会と向き合う老年精神医学. 新春特集. 読売新聞 1月3日(2019)
- 3) 石田康:My Back Pages～還暦を迎えて～. みやせいきょう会誌 58: 12-16 (2019)
- 4) 宮原裕, 船橋英樹, 直野留美, 治田彩香, 西森利数, 石田康:マウスの急性の痒みの情報伝達に対するセロトニンおよびノルアドレナリンの関与. PAIN RESEARCH 34 巻2号 Page144(2019.07)
- 5) 北爪弘美, 船橋英樹, 松尾寿栄, 槇英俊, 今村卓郎, 丸山治彦, 石田康:医学部寄生虫学教室に相談・対応依頼のあった精神疾患が疑われる症例群. 宮崎県精神科医会誌 34: 15(2019)
- 6) 直野慶子, 安部博史, 矢田浩紀, 東迫健一, 中野通彦, 武田龍一郎, 石田康:教員の職業性ストレス尺度の開発. 宮崎県精神科医会誌 34: 16-17(2019)
- 7) 松尾寿栄, 武田龍一郎, 三好良英, 原田奈穂子, 石田康:大規模災害時における精神科医療機能維持のための準備の仕方. 宮崎県精神科医会誌 34: 19-20 (2019)
- 8) 日高弘登, 三好良英, 松尾寿栄, 石田康:宮崎大学医学部附属病院精神科の40年間の入院診療概況. 精神神経学雑誌 (0033-2658)2019 特別号 Page S610

- 9) 三好良英, 松尾寿栄, 小松弘幸, 石田康: 医学生・研修医の抑うつとバーンアウト  
卒前卒後の縦断的調査. 精神神経学雑誌 (0033-2658)2019 特別号 Page  
S420
- 10) 三好良英: 頑張るアナタの背後に忍び寄る5月の病に要注意. 宮日生活情報紙き  
ゅんと 4月25日(2019)
- 11) 三好良英: 地域と連携し自殺未遂者の体と心の回復を目指す. 九州医事新報 11  
月号(2019)

VI.学会の特別講演(教育講演、ランチョンセミナー等を含む)

なし

VII.学会のシンポジウム、パネルディスカッション

なし

VIII.その他の招待講演(研究会・研修会の特別講演・教育講演等)

- 1) 石田康: 医学部入試について思うこと～レキサルティへの期待～. 第4回JOYの  
会, 宮崎市, 1月11日(2019)
- 2) 倉増亜紀: 高齢者のメンタルヘルスに対する理解と対応. 高鍋保健所自殺対策人  
材育成研修会, 児湯郡高鍋町, 1月23日(2019)
- 3) 石田康: 精神疾患を合併している妊産婦を切れ目なく支える多職種連携について.  
平成30年度第2回助産師職能研修会, 宮崎市, 1月26日(2019)
- 4) 石田康: 交通事故後の精神神経疾患～外傷後ストレス障害(PTSD)・高次脳機能  
障害～. 平成30年度自賠責保険研修会, 宮崎市, 1月26日(2019)
- 5) 三好良英: 救急現場・警察活動での自殺企図者の初期対応. 平成30年度自殺  
未遂者支援研修会, 都城市, 2月19日(2019)
- 6) 石田康: 不眠症治療の光と影. 向精神薬の長期処方に関する研修会, 宮崎市, 2  
月21日(2019)
- 7) 石田康: 認知症と睡眠. 宮崎地域医療講演会～認知症と睡眠障害～, 宮崎市, 3  
月1日(2019)
- 8) 石田康: アルコール依存症. 大塚製薬社内勉強会, 宮崎市, 3月5日(2019)
- 9) 三好良英: 西諸地域の老年期自殺企図症例の特徴と自殺未遂者・希死念慮者支  
援のポイント. 平成30年度自殺未遂者・希死念慮者支援に関する意見交換会,

小林市, 3月5日(2019)

- 10)倉増亜紀:かかりつけ医の役割. 第12回宮崎県医師会認知症サポート医・かかりつけ医スキルアップ研修会, 宮崎市, 3月8日(2019)
- 11)石田康:不眠症治療の光と影～睡眠薬の適正使用を目指して～. ロゼレム全国Web講演会, 宮崎市, 3月18日(2019)
- 12)石田康:ドーパミン神経系に関連した行動薬理学的研究. 産業医科大学大学院講義, 北九州市, 5月10日(2019)
- 13)大平洋明:発達障害について. 宮崎いのちの電話相談員第1期生養成研修, 宮崎市, 5月12日(2019)
- 14)石田康:不眠症治療の光と影～睡眠薬の適正使用を目指して～. ロゼレム全国Web講演会, 宮崎市, 5月27日(2019)
- 15)石田康:高齢者の精神症状への対応～不眠・不安・疼痛～. 2019年5月度 筑豊精神科集談会, 飯塚市, 5月28日(2019)
- 16)石田康:認知症患者の安全管理. 第16回透析療法と安全管理セミナー, 宮崎市, 6月1日(2019)
- 17)三好良英:宮崎大学医学部附属病院における精神科救急医療の現状とレキサルティ使用経験について. Mental Health Meeting, 宮崎市, 6月7日(2019)
- 18)石田康:レビー小体型認知症の診療～運動症状・非運動症状へのアプローチ～. DLBセミナー, 日向市, 7月4日(2019)
- 19)石田康:高齢者の精神症状への対応～不眠・疼痛～. 第4回日本臨床薬理学会九州・沖縄地方会(ランチョンセミナー), 宮崎市, 7月6日(2019)
- 20)石田康:かかりつけ医と精神科医の連携. かかりつけ医と精神科医—Medical Collaboration Forum 2019—, 宮崎市, 7月11日(2019)
- 21)石田康:平成の精神科医療の変遷～レキサルティは抗精神病薬の理想像か?～. レキサルティ発売1周年記念講演会 in 宮崎, 宮崎市, 7月12日(2019)
- 22)三好良英:救急現場での自殺企図者の初期対応. 都城市消防局救急研修会, 都城市, 8月1日(2019)
- 23)石田康:統合失調症. 宮崎いのちの電話相談員第1期生養成研修, 宮崎市, 8月4日(2019)
- 24)石田康:不眠症治療の光と影～睡眠薬の適正使用を目指して～. ロゼレム全国Web講演会, 宮崎市, 9月4日(2019)
- 25)石田康:宮崎県の精神医療～自死予防に向けて何をすべきか～. 令和元年度自

- 自殺対策うつ病研修会, 宮崎県医師会館, 宮崎市, 9月6日(2019)
- 26) 古郷央一郎: 身体治療と精神科診療を並行して行える救急医療施設での調査から自殺対策を考える. 令和元年度自殺対策うつ病研修会, 宮崎県医師会館, 宮崎市, 9月6日(2019)
- 27) 石田康: 平成の精神科医療の変遷～レキサルティは抗精神病薬の理想像か?～. 第3回南九州・沖縄レキサルティミーティング, 福岡市, 9月7日(2019)
- 28) 石田康: レビー小体病の精神症状の治療. ハッピーフェイスセミナー, 宮崎市, 9月10日(2019)
- 29) 石田康: 認知症患者の安全管理. メディカルスタッフのための認知症勉強会, 古賀総合病院, 宮崎市, 9月25日(2019)
- 30) 石田康: 睡眠薬・抗不安薬の始め方, しまい方. 西諸医師会内科医会合同学術講演会, 小林市, 9月27日(2019)
- 31) 大平洋明: 子どものメンタルヘルスについて. 相談業務従事者向け「自殺対策研修会」, 宮崎市, 10月9日(2019)
- 32) 石田康: 不眠症治療の光と影～睡眠薬の適正使用を目指して～. 南加賀医師会学術演会, 小松市, 11月14日(2019)
- 33) 石田康: 睡眠薬・抗不安薬の始め方, しまい方. 宮崎県内科医会不眠症セミナー, 宮崎市, 11月29日(2019)
- 34) 大平洋明: 子どもの発達過程と発達障がい. みやざき子どもサポートリンク自閉スペクトラム症の理解と支援講座第2回, 宮崎市, 12月1日(2019)

#### IX. 一般講演・発表(国内学会、国際学会)

- 1) 松尾倫子, 船橋英樹, 石井義洋, 石田康: 注察妄想や性格変化をきたし, 低血糖性昏睡を契機に診断に至った ACTH 単独欠損症の 2 例. 第 71 回九州精神神経学会, 福岡市, 1月31-2月1日(2019)
- 2) 直野久雄, 河野次郎, 船橋英樹, 直野慶子, 武田龍一郎, 石田康: Mobitz II type 房室ブロックが出現した慢性期統合失調症の治療経験. 第 71 回九州精神神経学会, 福岡市, 1月31-2月1日(2019)
- 3) 保田和哉, 蛭原功介, 松尾倫子, 池田龍二, 石田康: せん妄予防に向けた宮崎大学病院の取り組み. 第 71 回九州精神神経学会, 福岡市, 1月31-2月1日(2019)

- 4) 治田彩香, 三好良英, 宮原裕, 永澤美樹, 加藤沙弥佳, 松尾寿栄, 石田康: 宮崎大学医学部附属病院における精神科リエゾンチームの活動報告. 第71回九州精神神経学会, 福岡市, 1月31-2月1日(2019)
- 5) 松尾寿栄, 原田奈穂子, 三好良英, 香田将英, 石田康: 災害拠点精神科病院の機能と今後の課題. 第71回九州精神神経学会, 福岡市, 1月31-2月1日(2019)
- 6) 尾崎晴奈, 竹下春菜, 矢野裕佳子, 山本奈々恵, 上山寛満, 嶋元和子, 相星裕真, 田上博喜, 松尾寿栄, 原田奈穂子, 石田康: 大規模地震時医療活動訓練を通して～活動内容と今後の課題～. 第64回九州精神医療学会, 福岡市, 1月31-2月1日(2019)
- 7) Kiyomizu K, Matsuda K, Tono T, Torihara K, Fujii H, Shimogori H, Funahashi H, Ishida Y, Yoshida K: Selective serotonin reuptake inhibitor (SSRI, Sertraline) and vestibular function. 46th Congress of the International Neurotological & Equilibrimetric Society, May 29-June 1, 2019, Tokyo, Japan.
- 8) Kiyomizu K, Nakamura T, Tono T, Funahashi H, Ishida Y, Yoshida K, Kanzaki S: Neuro-otological treatment for patients with dementia and hearing loss in psychiatric hospital. 46th Congress of the International Neurotological & Equilibrimetric Society, May 29-June 1, 2019, Tokyo, Japan.
- 9) Kiyomizu K, Nakamura T, Tono T, Yoshida K, Funahashi H, Ishida Y: Psychiatric comorbidity in patients with tinnitus or auditory hallucination. 46th Congress of the International Neurotological & Equilibrimetric Society, May 29-June 1, 2019, Tokyo, Japan.
- 10) Kiyomizu K, Nakamura T, Tono T, Yoshida K, Ishida Y: Psychiatric comorbidity in patients with tinnitus or auditory hallucination and sound therapy. 56nd Inner Ear Biology Workshop, Sep 7-10 2019, Padua, Italy
- 11) Kiyomizu K, Nakamura T, Tono T, Funahashi H, Ishida Y, Yoshida K, Kanzaki S: Neuro-otological treatment for patients with dementia and hearing loss in unique psychiatric hospital. 56nd Inner Ear Biology Workshop, Sep 7-10 2019, Padua, Italy

- 12) Kiyomizu K, Nakamura T, Tono T, Yoshida K, Ishida Y: Psychiatric comorbidity in patients with tinnitus or auditory hallucination and sound therapy. 15th Japan-Taiwan Conference on Otolaryngology-Head and Neck Surgery, Dec 5-7 2019, Fukuoka, Japan
- 13) 三好良英, 松尾寿栄, 小松弘幸, 石田康: 医学生・研修医の抑うつとバーンアウト—卒前卒後の縦断的調査—. 第 115 回日本精神神経学会学術総会, 新潟市, 6 月 20-22 日 (2019)
- 14) 清水謙祐, 松田圭二, 船橋英樹, 石田康, 吉田建世, 東野哲也: 精神科単科病院における認知症難聴患者に対する語音明瞭度検査. 第 115 回日本精神神経学会学術総会, 新潟市, 6 月 20-22 日 (2019)
- 15) 清水謙祐, 松田圭二, 船橋英樹, 吉田建世, 石田康, 東野哲也: 内リンパ水腫における精神疾患併存. 第 115 回日本精神神経学会学術総会, 新潟市, 6 月 20-22 日 (2019)
- 16) 清水謙祐, 松田圭二, 船橋英樹, 石田康, 吉田建世, 國弘幸伸, 江口議八郎, 東野哲也: 不安障害に併存した脳脊髄液漏出症の 1 例. 第 115 回日本精神神経学会学術総会, 新潟市, 6 月 20-22 日 (2019)
- 17) 清水謙祐, 松田圭二, 船橋英樹, 石田康, 吉田建世, 東野哲也: 幻聴スコア: AhHI (Auditory hallucination Handicap Inventory) の有用性. 第 115 回日本精神神経学会学術総会, 新潟市, 6 月 20-22 日 (2019)
- 18) 日高弘登, 三好良英, 松尾寿栄, 石田康: 宮崎大学医学部附属病院精神科の 40 年間の入院診療概況. 第 115 回日本精神神経学会学術総会, 新潟市, 6 月 20-22 日 (2019)
- 19) Hayashi Y, Yoshinaga N, Sasaki Y, Tanoue H, Yoshimura K, Kadowaki Y, Arimura Y, Yanagita T, Ishida Y: Dissemination of Cognitive Behavioral Therapy for Mood Disorder Under the National Health Insurance Scheme in Japan (FY2010-2015): A Descriptive Study Using a Nationwide Claims Database. 9th World Congress of Behavioural and Cognitive Therapies 2019, Berlin, July 17-20 (2019)
- 20) Tanoue H, Yoshinaga N, Hayashi Y, Ishigaki T, Funahashi H, Ishida Y: Metacognitive training (MCT) in a Routine Open Group Setting in Japan: A Preliminary, Multi-Center, Single-Group Study. 9th World Congress of Behavioural and Cognitive Therapies 2019, Berlin, July 17-20 (2019)

- 21)宮原裕, 船橋英樹, 直野留美, 治田彩香, 西森利數, 石田康:マウスの急性の痒みの情報伝達に対するセロトニンおよびノルアドレナリンの関与. 第 41 回日本疼痛学会, 名古屋市, 7 月 12-13 日 (2019)
- 22)Hamatani S, Nihei M, Hayashi Y, Tsuchiyagaito A, Shimizu E, Nakagawa A, Hirano Y: Correlations Between the Clinical Profiles and the Profile of the Wechsler Adult Intelligence Scale-III in Obsessive Compulsive Disorder. 9th World Congress of Behavioural and Cognitive Therapies 2019, Berlin, July 17-20 (2019)
- 23)Miyahara Y, Funahashi H, Haruta-Tsukamoto A, Ebihara K, Nishimori T, Ishida Y: Role of noradrenaline and serotonin in mice with acute or chronic pruritus. 6th Congress of Asian College of Neuropsychopharmacology (AsCNP), Fukuoka, Oct 11-13 (2019)
- 24)Haruta-Tsukamoto A, Miyahara Y, Funahashi H, Ebihara K, Nishimori T, Ishida Y: Effect of perampanel on acute itch behavior induced by chloroquine, serotonin or histamine in mice. Neuroscience 2019, Society for Neuroscience, Chicago, IL, Oct 19-23 (2019)
- 25)三好良英, 松尾寿栄, 日高弘登, 古郷央一郎, 落合秀信, 石田康:宮崎大学医学部附属病院救命救急センター搬送後に精神科診療を要した老年期自殺企図症例の検討. 第 27 回日本精神科救急学会学術総会, 仙台市, 10 月 18-19 日 (2019)
- 26)直野慶子:ひきこもり地域支援センターにおけるひきこもりの実態調査～開設 4 年を振り返って～. 第 78 回日本公衆衛生学会総会, 高知市, 10 月 23-25 日 (2019)
- 27)清水謙祐, 石田康, 吉田建世, 國弘幸伸, 江口議八郎, 東野哲也:めまい・不安障害に併存した脳脊髄液漏出症の1例. 第 2 回日本心身医学関連学会合同集会, 2019 年 11 月 15 日-17 日, 大阪市
- 28)清水謙祐, 石田康, 吉田建世, 東野哲也:幻聴スコア:AhHI(Auditory hallucination Handicap Inventory)の有用性. 第 2 回日本心身医学関連学会合同集会, 2019 年 11 月 15 日-17 日, 大阪市
- 29)三好良英:宮崎大学医学部附属病院における 20 歳未満の自殺企図症例の検討. 第 60 回日本児童青年精神医学会総会, 宜野湾市, 12 月 5-7 日 (2019)



- 30) 金丸杏奈, 治田彩香, 蛭原功介, 石田康: 宮崎大学医学部附属病院精神科で修正型電気けいれん療法を施行した統合失調症症例群. 第 72 回九州精神神経学会・第 65 回九州精神医療学会, 長崎市, 12 月 12-13 日 (2019)
- 31) 吉村清太, 鮫島哲郎, 三好良英, 石田康: 高ナトリウム血症を呈した多飲水の統合失調症の症例. 第 72 回九州精神神経学会・第 65 回九州精神医療学会, 長崎市, 12 月 12-13 日 (2019)
- 32) 松尾倫子, 並木薫, 牧田昌平, 緒方祥吾, 寺坂壮史, 河野次郎, 船橋英樹, 石田康: クロザピン使用中に穿孔性虫垂炎を合併した症例. 第 72 回九州精神神経学会・第 65 回九州精神医療学会, 長崎市, 12 月 12-13 日 (2019)
- 33) 治田彩香, 三好良英, 宮原裕, 永澤美樹, 松尾寿栄, 加藤沙弥佳, 石田康: 宮崎大学医学部附属病院における精神科リエゾンチームの活動報告(第2報). 第 72 回九州精神神経学会・第 65 回九州精神医療学会, 長崎市, 12 月 12-13 日 (2019)
- 34) 香田将英, 三好良英, 落合秀信, 石田康: 意図せずアルコール脱水素酵素が阻害され一命を取り止めたエチレングリコール中毒の一例. 第 72 回九州精神神経学会・第 65 回九州精神医療学会, 長崎市, 12 月 12-13 日 (2019)
- 35) 永澤美樹, 松尾寿栄, 三好良英, 日高弘登, 石田康: 医療福祉分野における対人援助職の離職と自己効力感について. 第 72 回九州精神神経学会・第 65 回九州精神医療学会, 長崎市, 12 月 12-13 日 (2019)
- 36) 日高弘登, 三好良英, 松尾寿栄, 石田康: 総合病院精神科の今後果たすべき役割についての検討. 第 72 回九州精神神経学会・第 65 回九州精神医療学会, 長崎市, 12 月 12-13 日 (2019)

#### X. その他の講演・発表(懇話会, 研究会, 研修会等)

- 1) 須見よし乃, 洲浜裕典, 大平洋明, 福地成, 北山真次: 災害時に子どものこころの診療医ができること. 第 32 回日本小児精神医学研究会, 宮城県松島町, 2 月 16 日 (2019)
- 2) 松尾寿栄, 三好良英, 日高弘登, 石田康: 宮崎県内における自殺対策～西諸地域を中心とした取り組みについて～. 第 81 回宮崎県精神科医会懇話会, 宮崎市, 6 月 29 日 (2019)

- 3) 清水謙祐, 中村雄, 東野哲也, 吉田建世, 武田龍一郎, 石田康: 認知機能障害難聴めまい患者における諸事情. 第 81 回宮崎県精神科医会懇話会, 宮崎市, 6 月 29 日 (2019)
- 4) 保田和哉, 武田龍一郎, 蛭原功介, 岩切鈴代, 池田龍二, 石田康: レボドパ投与による精神症状発現・増悪に関する危険因子の解析. 第 82 回宮崎県精神科医会懇話会, 宮崎市, 12 月 7 日 (2019)
- 5) 松尾寿栄, 三好良英, 武田龍一郎, 長嶺育弘, 高野吉輝, 石田康: 災害時の医療活動訓練について～県北部での新たなとりくみ～. 第 82 回宮崎県精神科医会懇話会, 宮崎市, 12 月 7 日 (2019)
- 6) 直野慶子, 村山光子, 片平久美, 野上朋子, 愛甲美穂, 金松未紗: ひきこもり地域支援センターにおけるひきこもりの実態調査～開設 4 年間を振り返って～. 第 82 回宮崎県精神科医会懇話会, 宮崎市, 12 月 7 日 (2019)